

算数オンライン塾 2月2日の問題 解説

(1) 全体の仕事を【1200】とするとAは1日【2】、Bは1日【3】、Cは1日に【6】進みます。AとBだと【5】ですから、 $1200 \div 5 = 240$ 日

(答え) 240日

(2) Aは【1】あたりの賃金が3000円、Bは【1】あたりの賃金も3000円、Cは【1】あたりの仕事が5000円です。

210日にAとBがやると【5】 $\times 210 =$ 【1050】

残りをCにやってもらうと【150】 $\div 6 = 25$ 日です。

したがって一番安いのはAとBに210日、Cに25日で

そのときの賃金は $3000 \times 1050 + 5000 \times 150 = 315$ 万 $+ 75$ 万円 $= 390$ 万円です。

(答え) A 210日 B 210日 C 25日 賃金 390万円

(3)

AとBは1日【5】進んで、1日15000円、Cは1日【6】進んで3万円。

ABCだと【11】、1日45000円

ABだと【5】、1日15000円 3人でやる日をX日、ABだけの日をY日とすると

$$11 \times X + 5 \times Y = 1200$$

$$4.5 \times X + 1.5 \times Y \leq 420 \text{ 万円}$$

$$3.3 \times X + 1.5 \times Y = 360 \text{ 万円}$$

$$1.2 \times X \leq 60 \text{ 万円} \quad X = 50$$

Cが50日、 $(1200 - 11 \times 50) \div 5 = 650 \div 5 = 130$ 日

したがってAとBは $130 + 50 = 180$ 日、Cは50日で日数は180日で仕上がることになります。

(答え) A 180日 B 180日 C 50日 日数 180日